

## 重点教育目標

- 自ら学び ・自分の課題に取り組み続ける子 ・自分の考えや気持ちを表現できる子
- 心豊かに ・挨拶と返事のできる子 ・みんなと協力して取り組める子
- たくましく ・機敏に行動できる子 ・最後までやり遂げる子

第7号 令和4年9月30日発行



### 読むこと・伝えること

研修担当 遠藤 優季

今月の全校集会で、子供たちに「山越小学校には研究というのがあってね…」という話をしました。今日はそんな小学校の「研究」についてお話ししたいと思います。あまり堅苦しいと読みにくいかと思いますので、多少省略するところもありますがご容赦ください。

今年、山越小学校の研究は算数。テーマは「読み解く力を高める授業づくり」です。算数なのに読む？読むのは国語じゃないの？と思われるかもしれませんが、これには理由があります。1つ目は山越小学校の子供たちは全体としてどちらかといえば算数が苦手だと言うこと。2つ目の理由は、算数は読み取るべき答えと、伝えるべき内容がはっきり決まっているので、結果として正しく読み取れたかどうかははっきりわかりやすいということです。このテーマに向かって教師は手を変え品を変え、どうしたら正しく読めるかなあと1年かけて探っていきます。

高学年の取組を一つご紹介すると、短い新聞記事から「誰が（何が）何をしたか（どうだ）」をたくさん見つけるという取組があります。これは、算数の文章問題でも何人がバスに乗ったのか、何色のリボンが何倍なのか、正しく文章の内容を把握していなければ答えを考えることができないからです。足し算のはずが引き算になってしまったり、わる数とわられる数が逆になってしまったりということが起こります。実生活でもそうですが、まず始めに正しい状況把握をしなければ、正しい解決方法を考えることはできないのです。この取組を経て、子供たちはだんだんと正しい読み取りができるようになってきています。

読むという活動は、大人になっても日常のいたるところに現れます。記録を残す時。わからないことを調べる時。その場にはいない誰かに何かを伝える時。大切な約束をする時。これからの社会を生きる子供たちが、正しく読み正しく伝える力をつけることができるよう、これからも教員一同、研究と修養に励んでいきたいと思っています。



### 10月行事予定

- |  |                        |
|--|------------------------|
| 3日（月）やくもジュニア学検定                                | 18日（火）図書館見学            |
| 7日（金）前期終業式<br>午前授業（給食なし）                       | 個人懇談                   |
| 10日（月）スポーツの日                                   | 19日（水）個人懇談<br>CS 稲刈り体験 |
| 11日（火）後期始業式 任命式<br>午前授業（給食なし）<br>草の根教育実習（～14日） | 21日（金）クラブ              |
| 12日（水）5時間授業<br>なかよし学習（特別支援）                    | 24日（月）学芸会特別時間割開始       |
| 13日（木）入れ替え授業（～14日）                             | 26日（水）5時間授業            |
| 14日（金）児童会                                      | 28日（金）生活科町探検（2年）       |

#### 草の根教育実習（10月11日～14日）

後期開始の11日からの4日間、北海道教育大学札幌校4年の谷 野花<sup>たに ののか</sup>さんが、複式教育の指導方法などを学びに、山越小学校にやってきます。

4日間という短い期間ですが、全学級で指導を体験してもらう予定です。9名の子供たちとたくさん触れ合って学んで、教師になるための準備を進めてほしいと思います。

### 算数の授業について（1・4年）

1年生の算数で、時計の学習をしました。「〇時」、「〇時30分」の時計の読み方や時計の針の進み方を学びました。2人とも算数セットの時計を操作しながら、一生懸命考えていました。授業後に、「先生、今〇時30分です！」と大喜びで教えてくれたり、時計の短針、長針をセットして「何時30分でしょう？」とお互いに問題を出し合ったりしていました。2月にもう一度時計の勉強をします。次はもう少し難しくなりますが、今回学んだことを思い出しながら学習を進めていきます。ぜひお家でも、「何時？」や「何時30分？」と問題を出してみてください。

4年生は、わり算の筆算を学習しました。わる数が2桁になった場合は、仮の商を立てて計算します。仮の商をたてるために、見当をつけて考えることになります。この過程に慣れるまでに、苦労している様子が見られましたが、少しずつ要領をつかみ、できるようになってきています。計算ミスをしたときは、ただ直しをするのではなく、「どこで間違えたのか。」「次に間違えないようにするためには、どうすればよいか。」の2点を考えるように指導しています。お家で、家庭学習やプリント学習を頑張っている時は、ぜひ背中を押してあげてください。

### 福祉体験（5・6年）

27日（火）に6年生を対象とした福祉体験がありました。「バリアフリー社会を目指して」という総合的な学習に関わるもので、PTA会長さんに縁をつないでいただき、コミュニティホーム八雲様にご協力いただきました。

当日は介護についてのお話を聞かせて頂いたり、車いすの体験をさせていただいたり、貴重な体験をさせていただきました。インターネットで調べただけではわからないことも質問させていただき、児童の学びが深まりました。

一人一台クロームブックが支給され、興味のあることを調べることはとてもたやすくなりましたが、実際の現場を知っている方に語っていただいたり、実物を触ったり自分で体験したりするという経験からも多くのことを学ぶことができます。今後も子どもたちの学びのために協力していただける方がありましたら、お声かけ頂ければ幸いです。



### 想像力を広げて（特別支援学級）

子供たちが楽しみにしている授業の一つに、図工があります。

毎時間、それぞれが思い思いに作品を作り、友達同士で上手にできたところを褒め合いながら和気あいあいと学習しています。

先日、校内の一角を使って、新聞紙を豪快に使って空間を作る学習を行いました。高いところは背の高い子が貼りつけるのを手伝ってくれたり、みんなで相談して作るものを決めたり、生き生きと活動する姿が印象的でした。新聞紙を細く切ったものを垂らしたり貼ったりして家や屋根を作り、その中でどの子どもも楽しそうに家具や飾りを作っていました。完成した作品の中で職員も童心に返って遊びを楽しみました。

学校でだからこそできる、広い空間を使ったダイナミックな活動を、今後も積極的に取り入れていきたいと思えます。



14日（水）、黒島建設様と合同で、秋のクリーン作戦を行いました。

空き缶や吸い殻などたくさんのごみを拾い、「私は絶対にしない」と気持ちを新たにしました。

22日（木）、国道の山越駅前で旗の波作戦を行い、ドライバーに交通安全の呼びかけをしました。当日参加していただいた保護者及び地域の皆様、ありがとうございました。

